

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名 消防団DX推進事業

自治体名

香川県多度津町

消防団名

多度津町消防団

1 事業の目的

消防団情報管理システムを導入することにより、消防団員の情報管理、出勤状況及び表彰対象者等を一元管理することで、事務の効率化と情報の共有を図るとともに、地域をみんなで守る意識を高める。また、入団促進のPR動画を放映することで、視聴した住民や多度津町に関わる人たちが加入したくなる消防団を目指す。

2 事業内容

1 消防団情報管理システムの導入

クラウド型管理システムを導入し、システムの安定性・信頼性を確保するとともに、データチェック機能の活用により登録情報の正確性を高める。あわせて、消防団員への情報共有および情報発信を円滑化し、事務作業の効率化を図る。

<管理システムの仕様>

- ・消防団員管理(情報入力、台帳/名簿作成、表彰情報)
- ・出勤状況(明細書印刷、手当) ・報酬(年額報酬)
- ・統計処理業務(集計処理) ・DM発行処理

2 入団促進PR動画制作

町内に設置されている大型のLEDビジョン及び町公式ホームページ等を活用して入団促進PR動画を放映し、消防団への加入を促す。

<入団促進PR動画概要>

- ・動画内容: 専門業者が制作した入団を促す内容のもの
- ・放映場所: 町内2カ所・町公式ホームページ及びSNS
- ・放映時間: 15秒程度(大型ビジョンについては06時から22時の間、約5分毎に繰返し放映)



3 事業成果

1 団員の純増(人員確保の成果)

- ・期間内で「入団>退団」となっており、団員確保の面で減少を食い止め、純増(+1)を実現した。
- ・入団促進PR動画の放映(大型LEDビジョン、町公式HP、SNS)により、消防団の認知機会が増加し、新規加入(5人)の獲得につながった。
- ・情報管理の一元化(クラウド化)を進める方針により、連絡、事務が整う見通しを示せたことが、入団時の心理的ハードル低下に寄与した。

2 退団抑制(継続率の成果)

- ・団員数118人に対して、退団4人は約3.4%。
- ・大幅な離脱が起きず、一定の継続率が確保されている。

3 女性団員の確保は未達成(次年度の重点課題が明確化)

- ・女性入団者数は0人で、女性確保に関しては成果が出ていない。
- ・次年度は女性入団につながる広報内容、導線、受入体制の整備を重点課題として明確化する。

4 目標達成状況

指標	当初目標	実績値
システム説明会	団員27名	団員未実施 消防職員7名実施
PR動画放映	2カ所 06時から22時 5分毎	2カ所 06時から22時 5分毎
町公式SNS	4サイト	4サイト
入団者数	男性15人 女性7人	男性5人 女性0人

5 その他参考情報

多度津町消防団公式サイト <https://tadotsu-vfc.jp>